

心情円盤

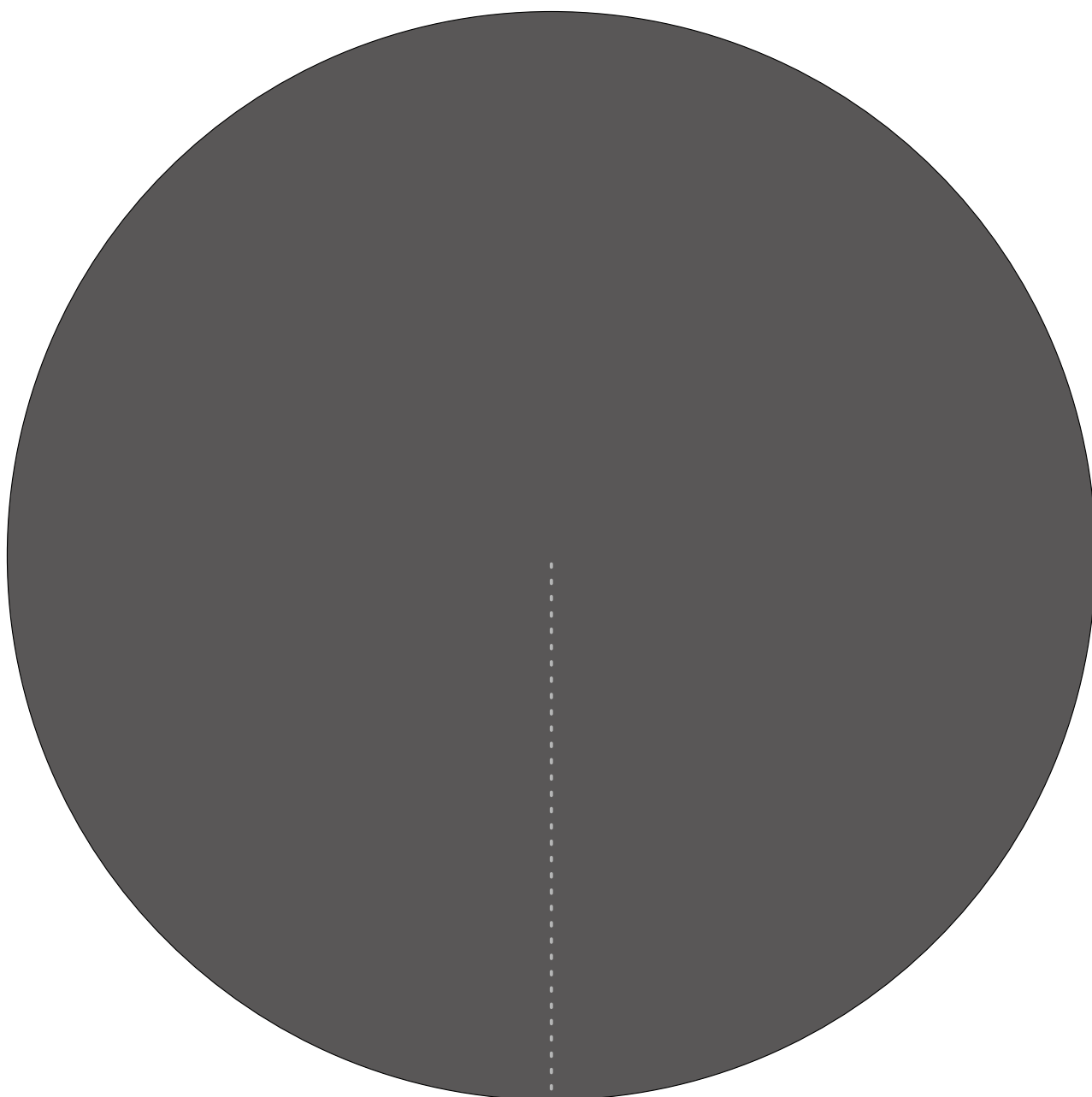
組み合わせた円を動かすことで、色の付いた部分の範囲を変えることができます。児童に一人一つあると自分の考えを表現しやすくなります。

また、ユニバーサルデザインの視点で考えると、2色の色を吟味する必要があると思います。本実践では、正直に言う「白」、黙っておく「黒」にしました。児童たちにとって違いが分かりやすい色にするとよいでしょう。

黒板には、大きい心情円盤を貼ります。児童たちの考えによって円盤を動かしながら授業を進めます。心の中を視覚化することは児童の支援につながると考えています。

本実践以外でも、自らの心情の変化や心の葛藤に気付いてほしいときに使用しています。

※二色の円にそれぞれ切り込みを入れて、組み合わせると簡単に作ることができます。



心情円盤

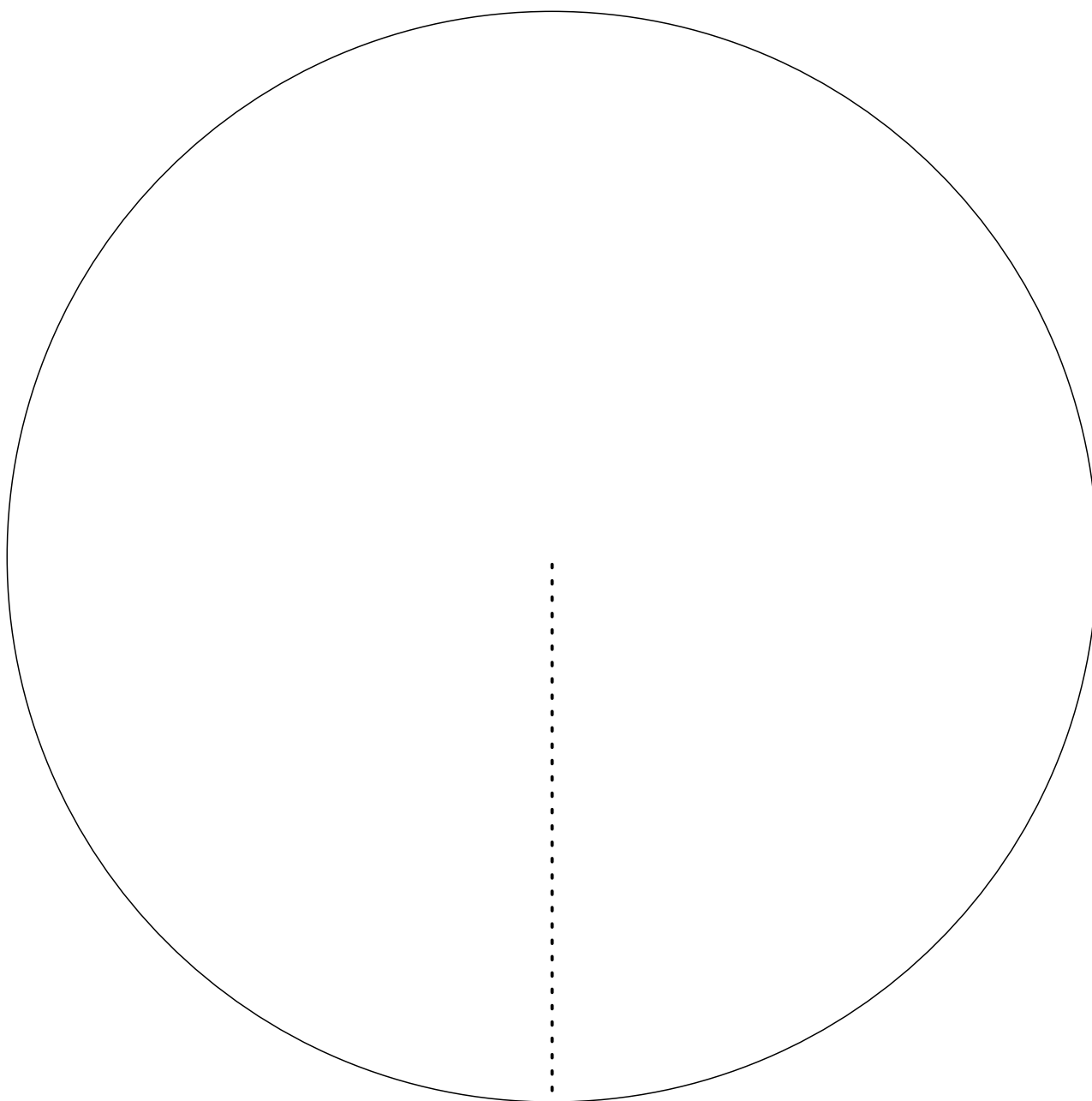
組み合わせた円を動かすことで、色の付いた部分の範囲を変えることができます。児童に一人一つあると自分の考えを表現しやすくなります。

また、ユニバーサルデザインの視点で考えると、2色の色を吟味する必要があると思います。本実践では、正直に言う「白」、黙っておく「黒」にしました。児童たちにとって違いが分かりやすい色にするとよいでしょう。

黒板には、大きい心情円盤を貼ります。児童たちの考えによって円盤を動かしながら授業を進めます。心の中を視覚化することは児童の支援につながると考えています。

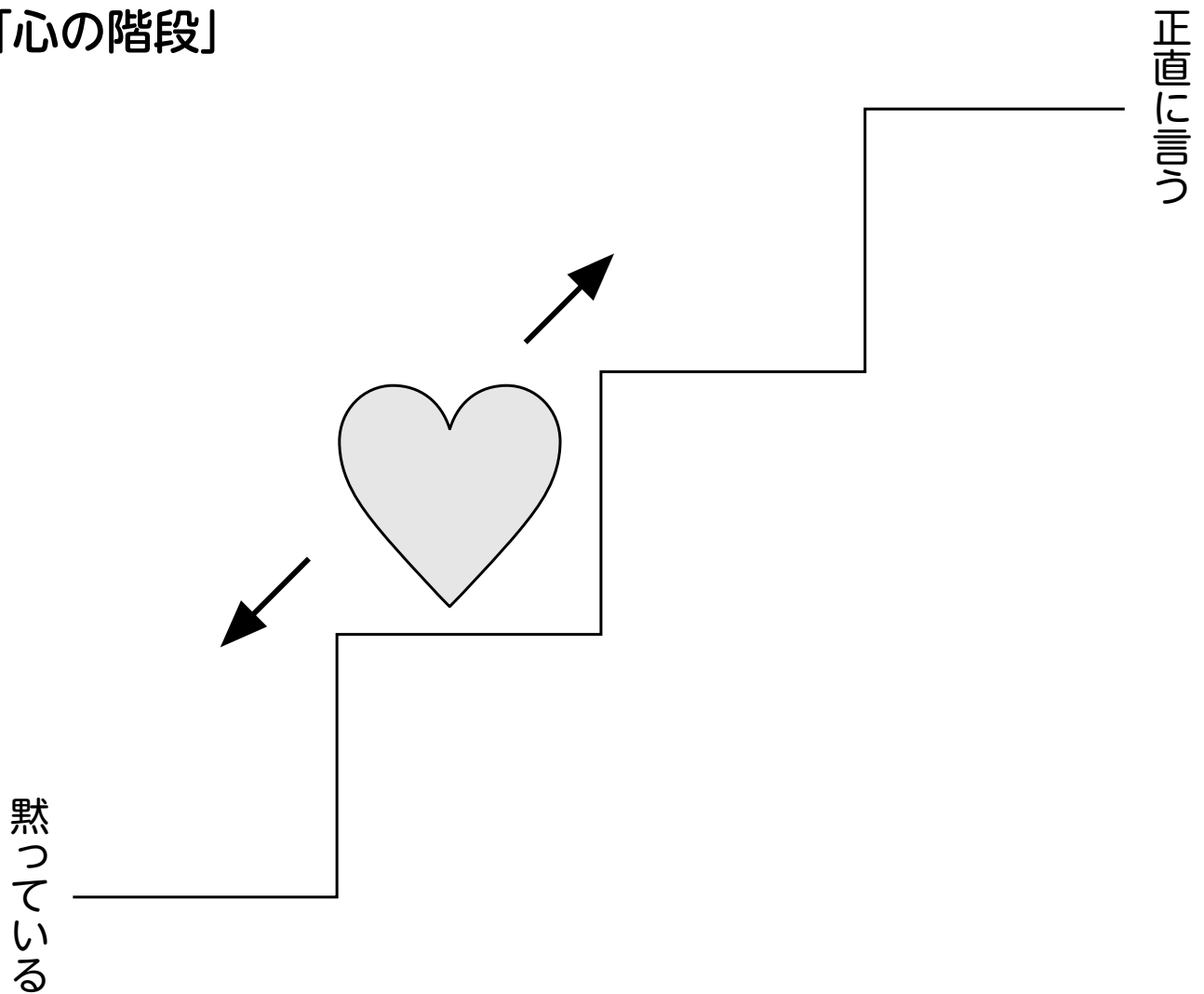
本実践以外でも、自らの心情の変化や心の葛藤に気付いてほしいときに使用しています。

※二色の円にそれぞれ切り込みを入れて、組み合わせると簡単に作ることができます。



他にも「心の葛藤」を見える化する手立てとして『心の階段』や『心情メーター』で表すこともあります。

「心の階段」



「心情メーター」

